

耐震補強工事

◆ 繊維シート補強工法

■ **含浸接着樹脂** ⇒ 繊維シートを躯体に接着すると同時に、現場で、含浸接着樹脂により繊維間を結合し、FRP (Fiber Reinforced Plastics) を形成

◆ 特徴

■ 軽量

- 既設構造物への重量増がほとんどない
- 比重が鉄の1/4～1/5
- 施工性に優れる

重機不要、少人数、施工スペースの制約がない、短い工期
施工中の振動騒音が少なく、周辺環境への影響が少ない

■ 高弾性、高強度

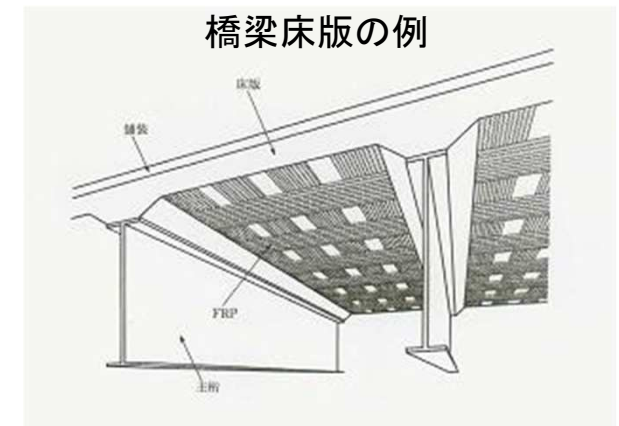
- 引張強度が鉄筋の6～10倍 ⇒ 目的に応じた高い補強効果

■ 高耐久性

- 錆の発生がなく、耐久性に優れる
- 樹脂による外的劣化因子の遮断効果

■ 経済性

- 必要補強量に対して、繊維目付け量と積層数にて対応容易



耐震補強工事

◆ 施工事例



国道トンネル補修



橋のRC床版補強



橋の壁式橋脚補強



煙突補強



柱補強

◆ 施工実績

施工部位	施工件数
柱	110
梁	20
スラブ	20
土木	40
その他	90
合計	280